



# YELL・Spirits

2018年4月号

エール・スピリッツ



発行：社会保険労務士法人エール

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町 1018 エールビル

TEL 045-549-1071 FAX 045-549-1072

Email：[info@sr-yell.com](mailto:info@sr-yell.com)

URL：<http://www.sr-yell.com>

Facebook：<https://www.facebook.com/sr.yell/>



## Contents

- 代表より
- ロゴ刷新のご案内
- クレドができるまで
- 組織イキイキ YELL セミナー2018のご案内
- メンバーの動向
- 今月のエール
- 業績をあげるチームビルディング
- エールからのお願い
- スタッフコラム

鎌倉です。

昨年から、社員主導で「全力でエールをおくる！」理念プロジェクトがスタートし、約1年をかけて“クレド”が社員の手で形になりました。プロジェクトがスタートした背景には、新しいメンバーも増えている中で、共通言語が必要になっており、エールは何のために存在するのか、メンバーとどこを目指すのか、そうした話し合いの場をしっかりとつことが重要になってきたことがあります。土業は専門性を極めたいという人は多いですが、エールはチームでお客様への価値を高めていきたい、組織として選んでいただいているからには、足し算ではなく、掛け算になるようなチームでありたい、全社員のベクトルを揃えたい、変化への対応を早めたいと思うと、いろいろ課題がありました。そして何より私自身、一社労士として職人としての意識からなかなか変わらない自分もいました。

流れが速い激動の今、経営者が一人ですべてを考え、指揮をとることは難しい時代になりました。一人一人が自分で考え、自立して動ける組織でなければ間に合いません。そして、どこに向かうのかが決まっていなければ生産性は上がりません。もともとエールには私がつくった経営理念はあったのですが、メンバーの言葉にはなっていませんでした。それが今回の理念プロジェクトの取り組みのスタートでした。

プロジェクトは、メンバー全員で隔週で行われました。仕事上の立場関係なく、互いに背景の異なる仲間がフラットに意見が出せる場であり、そのプロセス、時間こそが共通言語を生むのに大切な時間だったとプロジェクトメンバーは振り返って話してくれました。この過程で、ぶつかりあいもありましたが、注意・指導も個人間ではなく、理念に照らして、「それは私たちの理念に対してずれている」「伝えきれていない」「変わっていきよう」という言葉で、誰もが遠慮せずに言うことができ（私自身もメンバーにずれると指摘をうけることも増えて）、素直に聞くことができることは高い価値と感じます。課題にぶつかるのは前を向いて進んでいるからだ、と考えますと、一緒に考える仲間がいてくれることは心強く、感謝しかありません。仲間を信じていい仕事をしたい。理念浸透はこれからの継続的な課題です。真の組織、社風を紡いでいくのはこれからです。今回、そんな想いを込めてクレドの完成とともにロゴも4月から刷新いたしました。

ご迷惑をおかけしておりました事務所改装も終わり、メンバーと新たなスタートをきり、お客様によりよいサービスをご提供し続ける組織とはどうあるべきなのかを考えたいと思っております。

私たちは「横浜の中小企業から「働く」を「楽しく」して人も会社も地域も元気に！」を実現したい未来と決め、そのために全力で中小企業にエールをおくり続けることを理念に掲げています。そのために私たちは何を提供するのか？を問い続け実行してまいります。

昨今、法改正、多様な価値観の衝突も増え、労務は複雑化し、深刻なご相談も増えていますが、どんなときも社外だからこそう視点で提供できる役割を担い、力を尽くしてまいります。そして「働く」を「楽しく」（中小企業だからこそ！経営者も社員も）の未来実現につなげたい。一同、それを胸に日々の業務にあたることをお約束いたします。

皆様への感謝を込めまして5月29日に経営にお役立ていただけるセミナーを開催させていただきますので、ご案内をご覧いただけましたら幸いです。一同、心よりお待ち申し上げます。

理念:全力でバカ真面目に7エールをおくる

ビジョン:横浜の中小企業から「働く」を「楽しむ」して人も会社も地域も、元気に！

## 4月1日より弊社のロゴを刷新しました

社名「エール」は“中小企業に全力でエールをおくり続ける”という想いを込めたものですが、新しいロゴは、元気を象徴するオレンジ色を基調に、社名のY、応援(YELL)のY、横浜のYの3つのYで顧問先企業様を応援し続けるメガホンの形に表現しました。

社員主導の理念プロジェクトを経て、社員で話し合いを重ねた中で、経営理念、ロゴ、クレドが完成しました。

# エールのクレドができるまで

## 「エールの理念をメンバー全員が体現するために…」

「理念」をメンバー全員が声に出して言える…それだけで理念は実現できるものではありません。

エールの理念を掲げただけで終わらないために、理念をメンバー全員で共有しよう、そしてメンバー全員に浸透させよう、というところから理念プロジェクトが始まりました。プロジェクトメンバーは立候補で募りました。

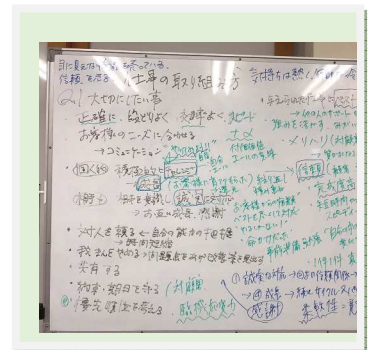
目指すのは、『エールの理念を、エールが実現したい未来に向けて、メンバー全員が体現できている。』状態です。そのために、行動指針（理念を実現させるために我々はどうあるべきか、そしてそのために何をするか）をみんなで作ろうというところからスタートしました。メンバーの互いの価値観の理解にもつながる時間でもありました。

### ① “行動指針のもと” を生み出す。

毎月3回(1回1時間)理念ミーティングの時間を設け、テーマに沿ってディスカッションを実施しました。

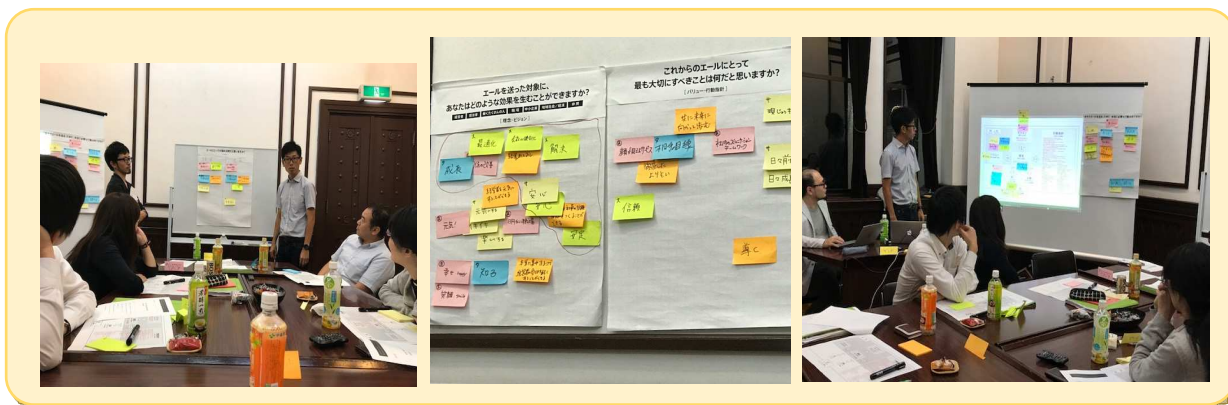
第一部 全体ミーティング

テーマ	回数	概要
理念経営の大切さ	1回	理念・クレドとは、なぜ必要かの共有
代表への質問	1回	メンバーからの質問に全て答える
お客様への対応	2回	各テーマについて、ミーティング前にアンケートを配布。
メンバーの自律・成長	2回	ミーティングでは2グループ(1グループ7名程度)に分け、
チームワーク・人材育成	2回	事前アンケートを基にディスカッションを実施。
仕事の取り組み方	2回	ディスカッションした内容を全体に発表
仕事の誇り・目標	2回	



## ②リーダーによる理念 MTG

全体ミーティングの内容を基に、代表とリーダーがコンサルタントを交え、改めてエールの理念、ビジョン、強み、行動指針をまとめていきました。たくさんのぶつかり合いを経て形にしていきました。



## ② クレド完成！！

手帳に挿してメンバー全員が常に持ち歩き、いつでも自分の行動を振り返ることができるように、こんな形になりました。

お客様とも我々の想いを共有できるように。

メンバーの共通言語は形になりました。でもクレドはただの紙かもしれない。これから私たちの日々の行動、姿勢に落とすことができ基準にできて初めて活きたものになります。ここから理念を浸透させるための取り組みがはじまります。



## 改装のご案内

ご迷惑をおかけしておりました事務所2階の改装工事が終了いたしました。

今回の改装目的は①相談会、セミナー、勉強会など開催するためのセミナールーム新設 ②解放された空間とリラックスできる応接室の整備 ③新しい仕事環境をつくること(設備の整備、柔軟性・自由度の高いユニークな職場の模索)です。 今後、2Fで企業様のための勉強会など開催していく予定です。ご期待ください！

顧問先企業様にエールをおくる エールよりお客様・関係者様に感謝を込めまして

## 組織イキイキ YELL セミナー 2018

理念経営こそが中小企業の武器になる！

5/29 (火)  
15:00~  
交流会 17:15~

日時: 5月29日(火)15時~17時 交流会17時15分~

会場: 横浜市港北区新横浜2-6-6 ラグナスイート新横浜(JR 新横浜から徒歩5分・地下鉄から2分)

会費: 1名様5,000円(税込)

第1部 無名×中小企業でほしい人材を獲得できる! 中小企業のための勝てる採用! (むすび代表深澤 了氏)

第2部 エールからの理念取り組みのご報告(弊社代表 鎌倉・理念PJリーダー増田)

第3部 交流会 各種専門家やお客様同士をおつなぎします。名刺を多めにおもちください。

一同 皆様のご参加を心よりお待ちしております。 3

# マイナンバー制度の最新動向

## ■ 雇用保険手続きでのマイナンバーの運用が厳格化します！

雇用保険関係分野でのマイナンバーの記載は平成 28 年 1 月から開始していますが、**平成 30 年 5 月以降**、運用が厳格化されます。次の届出にマイナンバーが記載されていない場合は返戻され、手続きが遅くなります。弊社にご依頼いただく場合にはマイナンバーのご連絡を忘れずをお願いします。

- 雇用保険被保険者資格取得届
- 雇用保険被保険者資格喪失届
- 高齢雇用継続給付支給申請書
- 育児休業給付支給申請
- 介護休業給付支給申請

## ■ 社会保険分野でのマイナンバー制度による「情報連携」

社会保険分野(年金事務所届出)でのマイナンバー情報連携は、2015 年 6 月に年金個人情報流出問題が発生したこともあり、これまで延期とされてきましたが、ようやく下記の対応が開始されました。

### ①届出書類の書式変更【主な変更点】

- ・主要な届出については書式を A4 縦型に統一(事業主に届く決定通知書の書式も同様に变更されます)
- ・いくつかの届出について、これまで複数の届出に分かれていたものを統合
- ・「基礎年金番号」欄が「個人番号(マイナンバー)または基礎年金番号」欄に変更(※いずれかを記載する形式に変更)
- ・これまで年金番号等を記載する必要のなかった届出にも、記載欄が追加(算定基礎届、賞与支払届など)

### ②マイナンバーを利用した届出省略等

- ・自治体とのデータ連携により、年金事務所への「住所変更届」「氏名変更届」の提出が不要に(※住民票の異動など、自治体への届出を行っていることが前提です。)
- ・「資格取得届」にマイナンバーを記載した場合、住所記載が省略可能に。

手続きが省略されても、エールでは従業員の方々の最新の住所等の把握が必要となりますので、変更があった場合はこれまで通りご連絡をお願い致します。

## ■ その矢先に・・・日本年金機構による再度の情報管理問題が発覚

3 月、ニュースで取り上げられているように、日本年金機構が年金関連データの入力を委託した企業の委託契約に関する違反、及びずさんな情報管理が発覚し、これを受けて、上記の自治体とのマイナンバー連携が延期されることとなりました。

ナンバーと住民基本台帳の整合性がとれている場合は、健康保険・厚生年金保険の被保険者氏名変更や住所変更手続きが不要となる予定でしたが自治体とのマイナンバー連携が延期される見通しとなりました。詳細わかり次第、お伝えします。



増田と高橋が 紛争解決代理業務試験に合格し、特定社会保険労務士※となりました。(※あっせん・調停の代理人業務受託が可能となります)

## 今月のYELL



育児休業中の岡野が赤ちゃんを連れてきてくれました。



ホームページのリニューアルを進めています★先日はカメラマンによる撮影がありました。

〈連載〉

# 業績をあげるチームビルディング Vol.4

## 第4回 エールでご提供しているチームビルディング

こんにちは。廣底拓也です。今回まで5回に渡ってチームビルディングについて説明してきました。日常の業務の中で些細な関係ミスや認識の違いからミスに繋がる、ストレスを感じるなど往々にしてあると思います。チームビルディングで改善できることはたくさんあり、社内実践するほどにこの理論と手法の大切さを実感できるはずです。今回は第一章のまとめとして全体を振り返ります。

### ◆ 今までのあらすじ

Vol.1 なぜチームビルディング？	Vol.2 体験ゲームという手法	Vol.3 習慣化
複雑・多様化、そして変化速度が目まぐるしい時代へ。人手不足も相まって既存の組織力を高めるということが重要な課題へ。	社内発生している問題がそのまま具現化。だからこそ説得力があり、問題点について発すること、受け止めること、共にスムーズに。	研修で学んだことが組織で活かさないのは習慣化のプロセスを踏んでいないから。人は知識を得ただけでは使えない。

### ◆ チームビルディング研修のカスタマイズ

では、本当に意味のあるチームビルディング研修とはどんなものなのでしょう？実はこのチームビルディング、社内実践するのはハードルがあります。例えば、コミュニケーション、リーダーシップ、仕組み、理念…自律型組織に必要なのは何でしょう？【全て】ですよ。しかし、限られた時間の中で【何を】優先的に【誰を】対象にして【どうやって】アプローチするのか、その設定こそがポイントになります。

エールでは、チームビルディングコンサルタントと顧問先企業様を知る担当者様が御社のチームビルディングをサポートさせていただきます。貴社と共に【今何をお伝えするのが最も有効か】を考え、研修をカスタマイズします。

例えば

- ・『新しい経営幹部にリーダーシップにおける要素を伝えたい！』
- ・『なぜ理念経営が必要なのか？を教育者に分かってほしい』
- ・『新入社員にビジネスコミュニケーションがなぜ大切でどうすればよいかを伝えたい！』
- ・『プロジェクトメンバーに生産性を高める組織運営には何が必要かを教えたい！』 等

上記に限りませんが、関心をおもちのものがございましたら一度お話を聞かせください。

### ◆ トータルサポート

前号 Vol.3 でお伝えした通り、気づきを習慣化させることは時間がかかります。継続的に組織を育てていくには研修プログラムを組み、問題点を見つけて課題に取り組むことが大切です。カリキュラムに基づき相対的なカンファレンス実施は目に見える変化につながります。チームビルディング体験だけでなく、半年～1年のトータルサポートも可能ですので、お気軽にお問合せ下さい。

50人以下の企業におけるチームビルディングで日本一の実績・ノウハウを持つ(株)コーチングファームジャパンの石見氏と継続的なプログラムを研究しています。

11月16日の未来創造塾では石見氏と共に皆様にチームビルディング研修を行います。エール会議室でも体感会を行います。



ゴールデンウィークはカレンダー通り営業いたします。5月1日、2日は通常営業いたします。

## エールからのお願い

### ◆退社・扶養異動のご連絡のお願い

春は人の動きが多くなる季節です。入社・退職がある場合はお早めにご連絡ください。(健康保険証は弊社が手続してから発行まで2週間ほどかかります。)また、健康保険の被扶養者が就職された場合なども「被扶養者異動届」の提出が必要です。保険証を回収し、弊社までご送付下さい。(お手続きに委任状が必要となる場合があります。詳細は担当者までご相談ください。)

### ◆昇給・降給等による賃金変更のご連絡のお願い

**給与の昇降給・賃金体系の変更(人事制度改定、時給→月給 など)・諸手当(通勤手当含む)変更・役員報酬変更**等がある場合は、必ずご連絡下さい。大幅な変更がある場合、標準報酬月額の見直し(月額変更届)が必要です。ご連絡がないと変更手続きが遅れ、変更時にさかのぼって標準報酬月額を訂正し、事業主様・従業員様双方に差額の保険料を負担していただくことになる場合がございますので、ご連絡漏れのないようお願い致します。

### ◆賃金台帳送付のお願い

**労働保険の年度更新準備のため、3月支給分が確定しましたら、賃金台帳を弊社までお願い申し上げます。**

## スタッフコラム

今日のコラムは、  
滝瀬が担当します



久しぶりにコラムを担当させていただきます。滝瀬です。

今日はプロ野球の開幕戦です。今年の横浜 DeNA ベイスターズはどうなるのでしょうか？去年より更に良いチーム、良い結果を目指して欲しいですね！！

ところで、チームの成績もちろんですが、私は球団の「COMMUNITY BALLPARK PROJECT」という取り組みが非常に面白いなあと興味を持っています。この取り組みのコンセプトは

「野球が大好きな人だけでなく、一度も体験したことのない人も含め、家族や友人、同僚と気軽に集まり楽しめる場をつくりたい。地域や職場における様々なコミュニティが”野球”をきっかけに集い、集まった人たちが”野球”をきっかけにコミュニケーションを育むような、地域のランドマークになりたい。横浜スタジアムは、～略～伝統を継承し、街と市民に開かれた、世界に誇れるボールパークに生まれ変わります。

2020年、新たなコミュニケーションを育む空間へ。」

だそうです。なんだかワクワク、楽しそうな感じがしませんか？エールメンバーは出身地が多種多様でベイスターズファンばかりではないのですが、このコンセプトからみんなを巻き込んで、今年はハマスタにたくさん行きたいと思います。

さて、今月号では、エールの新しいロゴ、クレド、経営理念のご紹介をたくさんさせていただきましたが、実はエールが考えていること、やりたいことも実は少しだけ似ています。

社労士事務所としてやるべきことはもちろん、「ワクワク、楽しく」大切にしながら、お客様、地域を中心とするエールとつながっていただけるすべての皆様に感謝と元気を少しでも作れるような事務所にしていきたい！気持ちを新たにメンバー全員頑張ってますので、どうぞよろしく願いいたします。

